

東京大学史料編纂所「社会連携研究部門」公開シンポジウム

図書館所蔵史料のデジタル化公開方式

日時：2011年10月14日（金）13:30-17:40 （18:00-20:00 懇親会：会費要）

会場：東京大学 本郷キャンパス 山上会館

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

図書館等に所蔵されている歴史資料（史料および編纂物）のより広汎な活用のために、デジタル化による閲覧・検索方法の確立を目的に、2010年度から3年間の計画で「社会連携研究部門」（「図書館等所蔵史料の調査・整備研究」）を組織し、研究を開始しました。

これまでの成果（下記）について報告し、ご意見等たまわりたく公開シンポジウムを開催します。ふるって参加をお願いします。下記 URL にて参加申し込みをお願いします。

- 1) 史料のデジタル化（画像化・テキストデータ化・構造化）方式の設計
- 2) 史料の管理・検索のための最適なメタデータの設計
- 3) 上記1)、2) のデータを対象とする検索システムの構築

13:10 受付開始

13:30-13:40 あいさつ

東京大学史料編纂所 所長 榎原雅治

13:40-14:00 「図書館等所蔵史料の調査・整備研究」の目的と成果

石川徹也 特任教授

14:00-14:35 史料のメタデータ等作成の設計と仕様

梅田千尋 特任准教授

質疑（約15分）

共同研究参加者：(株) 図書館流通センター

休憩

15:00-15:30 (β版) システム紹介

共同研究参加者：大日本印刷(株)

質疑（約20分）

15:50-16:20 史料のデジタル撮影と課題

共同研究参加者：コンテンツ(株)

質疑（約15分）

16:35-17:05 図書館にとっての効果

石川県立図書館：鷺澤 淑子

質疑（約15分）

17:20-17:40 研究プロジェクトへの期待

西村達也 大日本印刷(株) 常務役員

18:00-20:00 懇親会：山上会館、会費：4,000円、受付にて申受

参加申し込み URL：<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/footer/seminar-entry.html>